



栗原市監査委員告示第2号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定により実施した令和4年度財政援助団体等監査の結果は次のとおりです。

令和5年2月7日

栗原市監査委員 武田 孝一

栗原市監査委員 藤野 修一

栗原市監査委員 鹿野 芳幸

別紙のとおり

令和4年度 財政援助団体等監査結果報告書

第1 監査の種類

財政援助団体等監査（地方自治法第199条第7項の規定による監査）

第2 監査の概要

1 監査実施日

令和4年11月25日（金）

2 監査の対象とした団体・所管部局（課）

出資団体の監査

出資団体	団体名	所管部局(課)
	花山地域開発株式会社	企画部企画課

3 監査の範囲

令和2年度及び令和3年度の事業運営等

4 監査の方法

事前又は当日に、提出(提示)を求めた所管課及び団体の関係書類等をもとに当該団体が出資目的に沿った事業運営を行い、経費の節減、経営成績の向上に努め良好な財政状態が維持されているか等に主眼を置いて試査・照合し、事業の経営状況を検証しました。

なお、監査にあたっては所管課及び当該団体等から説明を聴取する等の方法で実施しました。

第3 監査の結果

令和2年度から令和3年度においての当該事業については、おおむね適正に執行されていると認められました。

1 監査時において所管課に提出（提示）を求めた関係書類等

(1) 出資金の増・減資に係る関係書類等の写し

2 監査時において団体に提出（提示）を求めた関係書類等

(1) 株主総会議案書

(ア) 沿革・概要

(イ) 組織図

(ウ) 経営方針書

(エ) 経営計画書・予算書

(オ) 営業報告書・決算報告書

(カ) 貸借対照表

(キ) 損益計算書

(ク) 部門別実績内訳表

(ケ) 財産目録・固定資産台帳

(2) 経営分析資料等

(3) 定款、諸規程、会計細則

(4) 役員関係書類（名簿等）

(5) 出納関係の帳票等

(6) 経営分析関係の帳票等

(7) 監事監査の実施関係書類

(8) 株主総会、取締役会の会議録等

花山地域開発株式会社

団体の概要

1 設立

平成6年1月18日

2 設立目的

国道398号線に係る道の駅の設置に向けて、商業施設、駐車場、コミュニティ施設等の建設及び管理をするために旧花山村の第3セクターとして設立され、「道の駅路田里はなやま」と「自然薯の館」の運営を行っている。

平成17年4月以降においても、栗原市の第3セクター会社として道の駅等の運営を行っている。

3 事務所の所在地

栗原市花山字本沢北ノ前112番地の1

4 組織（令和4年3月31日現在）

役員 4人（代表取締役1人、取締役2人、監査役1人）

社員 8人（社員1人、パート社員7人）

5 事業目的（花山地域開発株式会社定款第2条に掲げる事業）

- (1) 集合店舗、個店、駐車場の建設管理及び賃貸
- (2) 娯楽施設及び遊戯施設並びにコミュニティ施設管理運営
- (3) 水産物、農林畜産物の加工、製造、販売業務
- (4) 食料品、衣料品、電気通信機器、清涼飲料水、光学機器、皮革製品、履物、カバン、化粧品、医薬品、書籍、スポーツ用品、文具、生花、玩具、レコード、たばこ、民芸品、コンパクトディスク、工芸品、日用品雑貨、冠婚葬祭用贈答品卸・小売販売
- (5) 喫茶店及び飲食店の経営
- (6) 経理及び社会保険に関する事務の代行業務
- (7) 演劇、コンサート、映画、講演会、研修会の開催及びチケットの委託販売
- (8) クリーニング、写真現像、焼付及び宅配便の取扱業務
- (9) クレジットカード及びプリペイドカードの発行
- (10) カルチャー教室及びスポーツ教室の経営
- (11) 観光案内業務
- (12) 披露宴、パーティ、会議、催事の設営及び配膳の請負
- (13) 公共施設の運営に関する受託業務
- (14) 人材派遣業に関する業務
- (15) 前各号に附帯し、又は関連する一切の業務

6 資本の状況

区 分	令和2年度	令和3年度
資 本 金	90,600,000 円	90,600,000 円
資 本 剰 余 金	0 円	0 円
利 益 剰 余 金	13,192,062 円	9,300,586 円
計	103,792,062 円	99,900,586 円

7 出資の状況（令和3年度末）

資本金90,600千円の内、栗原市の出資金は40,000千円で、栗原市の出資比率は44.2パーセント。